

# 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 八雲町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校7校・児童数89名、中学校4校・生徒数97名

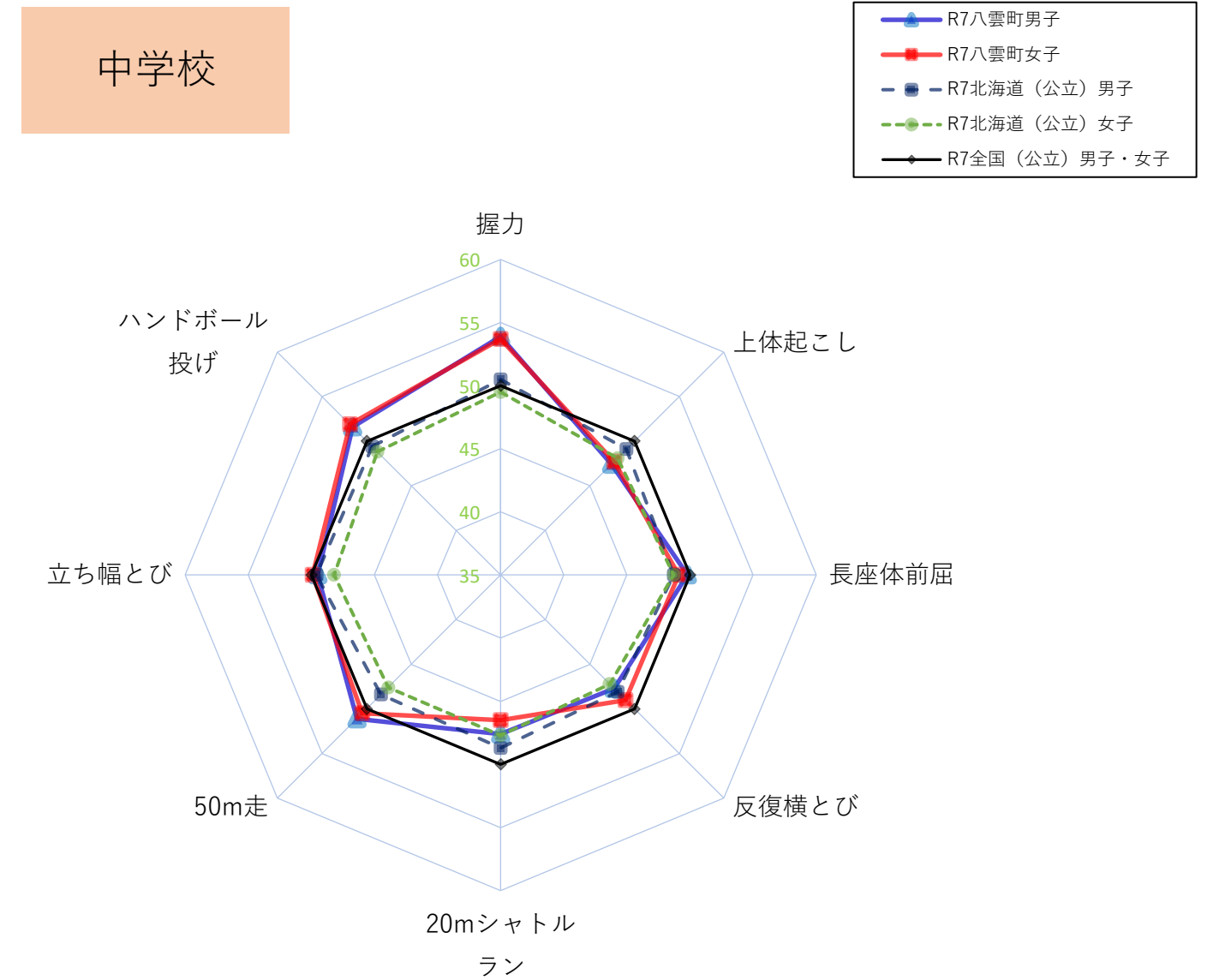
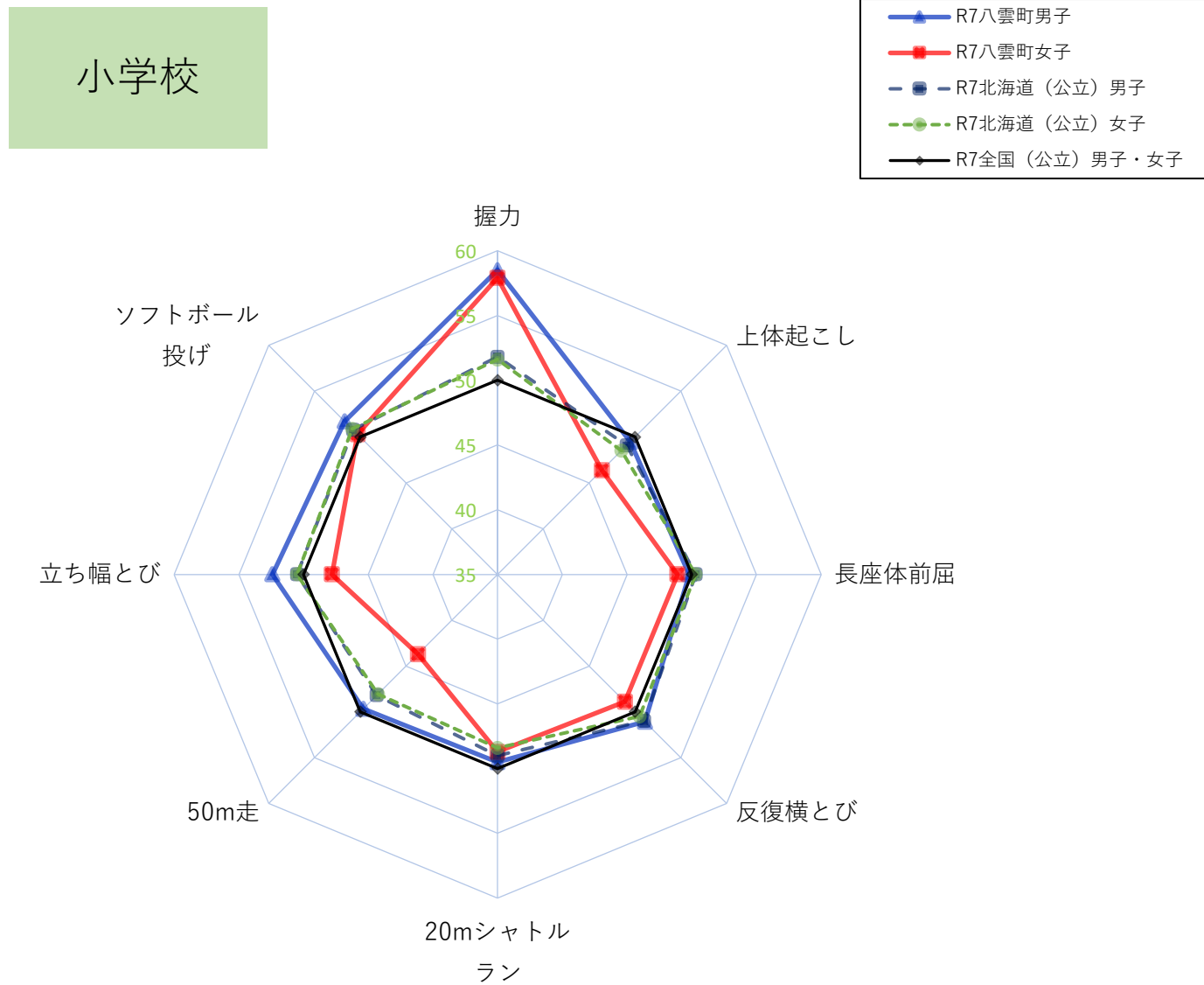
## ○ 実技に関する調査の状況

・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7八雲町男子	19.30	19.18	33.66	41.83	46.85	9.50	156.97	22.47	55.33
R7八雲町女子	18.66	16.31	37.10	37.90	34.83	10.40	137.05	13.26	52.63
R7北海道(公立)男子	16.68	18.90	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53.00
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7八雲町男子	31.83	24.44	44.88	49.49	72.60	7.90	196.00	21.76	41.86
R7八雲町女子	24.91	20.29	46.02	44.93	43.68	8.93	166.13	13.24	48.27
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.10	9.19	161.40	11.92	44.70
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

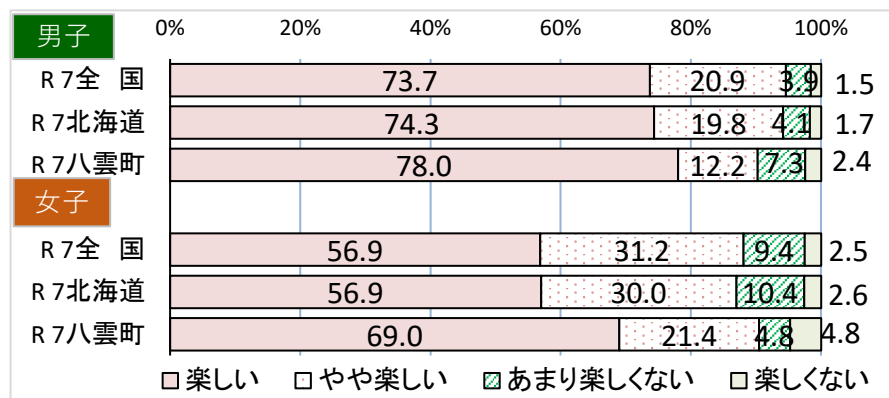


# ○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

## 小学校

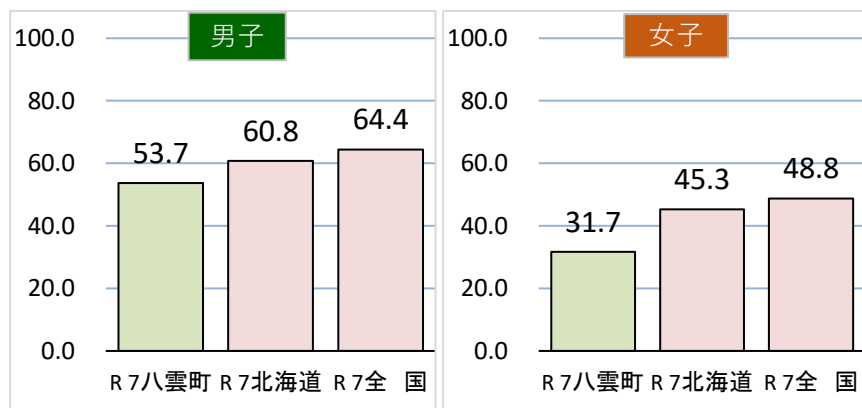
### 【児童質問調査】

・体育の授業は楽しいですか。



### 【児童質問調査】

・地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や習い事をふくみます)に入っている。

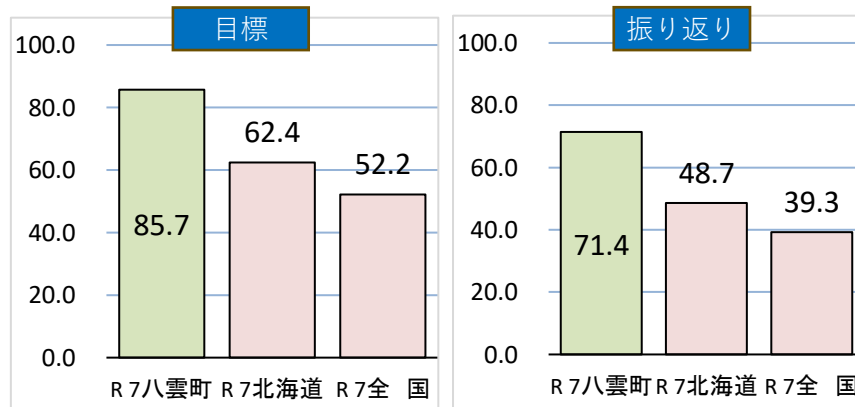


### 【学校質問調査】

## 小学校

・体育の授業の冒頭で、その授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れている。

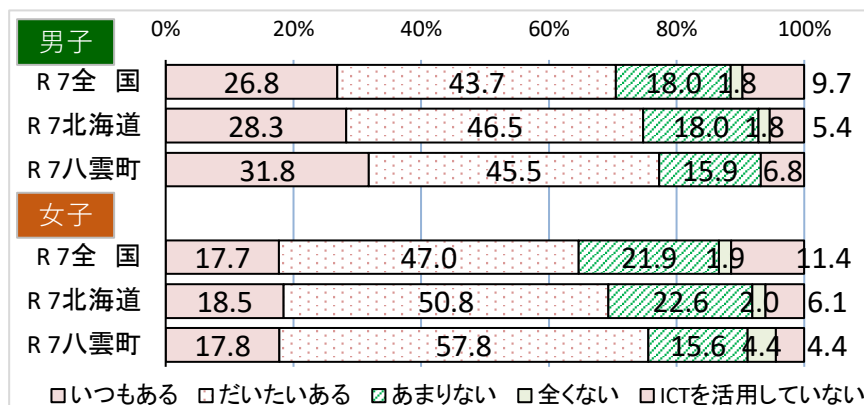
・体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている。



## 中学校

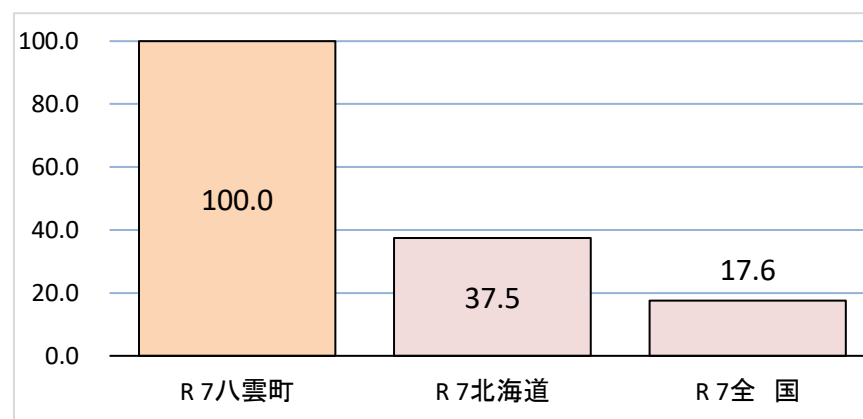
### 【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



## 中学校

・保健体育授業におけるICTの活用について、毎時間活用している。



## 調査結果の分析

### 小学校

#### 【成果】

・小学校においては、体育の授業で目標を児童に示す活動や、学習したことを振り返る活動を継続的に取り入れ、児童一人一人の主体的な学びの充実を促したことにより、「体育の授業が楽しい」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や習い事を含む)に入っている児童の割合が、全国及び全道を下回っていることから、各校の特徴を生かした体力向上に向けた取組の充実を図ることが重要である。

### 中学校

#### 【成果】

・中学校においては、保健体育授業においてICTを毎時間活用し、主体的に知識や技能の定着状況を振り返る学習を継続したことにより、保健体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・20mシャトルランにおいて、全国及び全道を下回っていることから、持久力向上に向けた取組の充実を図ることが重要である。

## 八雲町の体力向上に向けた改善方策

・八雲町確かな学び推進会議を中心に、主体的な学びの実現に向けた授業改善に係る研修を推進する。

・八雲町確かな学び推進会議を中心に、ICT端末の効果的活用について研修を深め、児童生徒が主体的に学びを構築する体育・保健体育授業の授業改善を進める。

・各校の体力向上に向けた取組を交流する機会を位置付けるとともに、好事例について町全体の取組となるよう支援する。